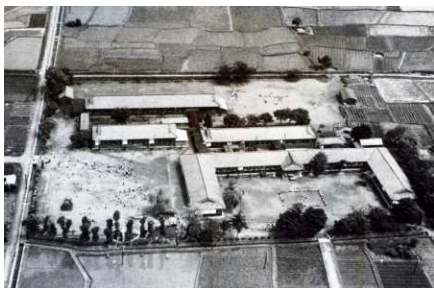


65年間の長い歴史に幕を閉じる小鹿野幼稚園 多くの方にお世話になりました

いつの時代も明るく輝いていた子供たちの笑顔

<小学校内にあった旧園舎の頃>



昭和29年6月29日、104名の子供たちの入園で始まった小鹿野幼稚園。その子供たちも、現在、古希を迎えられた大先輩です。小鹿野幼稚園で友達や先生と過ごしてきた子供たちの数は総勢5,436人になります。親子三代が小鹿野幼稚園に通ったというご家庭もあることでしょう。

いつの時代も子供たちの笑顔は輝いていました。そして、曇りもなく、濁りもなく澄んだ空の青さを思わせるよう目で色々なものを見ていた子供たち。古いアルバムの中に、

- ・小鹿野小学校にあった池のところで入園式の時に撮影した記念写真
- ・小鹿神社への春の遠足や秋の七つの祝いで行ったこと
- ・当時の魅力的な遊具で遊ぶ嬉しそうな子供たちの顔
- ・歓声が聞こえてきそうなプール遊びや砂遊びの様子
- ・大きな庭を思いきり走った運動会
- ・短冊に願い事を書いて飾った七夕の会
- ・プレゼントを楽しみに参加したクリスマス会
- ・修了証書を手にした子供たちの立派な姿の記念写真等々。がありました。
- ・新たな園庭作りの様子
- ・公民館を会場にして行ったお遊戯会
- ・親子で行った数々のバス遠足
- ・山や川への園外保育
- ・みんなで一緒に劇遊びをした生活発表会

<現在の園舎>



写真は時代の流れと共に、モノクロからカラーへと変わりましたが、そこには幼児教育を大切にし、子供の幸せを第一に願いながら様々なことを行ってきた先輩の皆さんの熱い思いがいつもありました。

この度の小鹿野幼稚園の閉園は、子育て支援と幼児教育の更なる充実を図るための明るい展望に立ったものであると考えます。

小鹿野幼稚園の園舎を利用して新たに始まる認定こども園「おがのこども園」に期待すると同時に、これまで様々な形で関わってくださったすべての皆様にお礼を申し上げ園長のあいさつとします。

園長 石川 久子